

ショールームスタッフ科2年シラバス

【1時限:50分】

区分	科目名	時限数	担当教員				実務経験	ページ
教養	接客応対Ⅲ	67	長谷川 明大	杉本 由紀子	三浦 さやか	外部講師	有	2
教養	接客応対Ⅳ	19	長谷川 明大	山本 佳代子			有	3
教養	インターンシップ	80	企業担当者				有	4
教養	プレゼンテーション	55	長谷川 明大					5
教養	業務知識Ⅱ	15	長谷川 明大	松下 綾花			有	6
教養	販売店実務Ⅲ	24	長谷川 明大	杉本 由紀子			有	7
教養	情報処理Ⅱ	36	松井 梨紗					8
教養	情報処理Ⅲ	39	松井 梨紗					9
教養	自動車査定	35	長谷川 明大	外部講師			有	10
教養	英語表現	12	外部講師					11
教養	キャリア開発Ⅱ	95	長谷川 明大	三浦 さやか			有	12
学科・実習	自動車技術Ⅳ	97	長谷川 明大					13
学科・実習	自動車技術Ⅴ	87	長谷川 明大					15
学科・実習	自動車技術Ⅵ	64	長谷川 明大					17
学科・実習	自動車技術Ⅶ	74	長谷川 明大					19
学科・実習	エステメーション	54	長谷川 明大	高井 裕介				21
学科	自動車総合	70	長谷川 明大					22
学科	自動車法規	10	長谷川 明大					23

※2019年4月開設 現在2年次在籍者がいないため、次年度予定として記載

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	接客応対Ⅲ		2年前期	52	長谷川 明大	トヨタ販売店
					杉本 有紀子	
					三浦 さやか	姿勢・立ち居振舞い講師
外部講師	有					

【授業の目的】

- ・より実践的なお客様応対ができるようになるために、さまざまな場面での対応方法を修得する

【修得目標】

- ・さまざまな場面に応じた対応スタッフの動きができる
- ・正しいビジネス文書(手紙・お礼状など)が書ける
- ・プライベートでも使えるメイクアップができる
- ・市民救命士資格を取得する

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～6	お客様対応 ロールプレイング	1. 接客マナー復習 2. 店舗で対応場面を想定したロールプレイング ・お客様が複数の場合の対応
7～12		1. 接客マナー復習 2. 店舗で対応場面を想定したロールプレイング ・サービス受付(ai21予約、見積もり作成)
13～21		1. 接客マナー復習 2. 店舗で対応場面を想定したロールプレイング ・営業受付(実車を使用した車両説明) ・カタログ説明、装備品操作説明
22～27		様々なシーンを想定したお客様対応 2年間の総仕上げ
28～30	文書の書き方	手紙の書き方、お礼状の書き方について
31～37	フリーマーケット	フリーマーケット準備 (仕入れ、出店ブース作成)
38～44		フリーマーケット実施
45～46		フリーマーケット報告書作成
47～49	ファッションメイク	プライベートで使えるメイクアップ
50～52	市民救命講習	市民救命士資格取得講習(予定:神戸市消防局)

【成績評価方法・基準】

- ・ロールプレイング評価 80%
- ・レポート評価20%

【教科書・教材】

- ・好印象を与える応対マナーハンドブック

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・応対用の制服を着用する際は事前に案内しますが、常に着用できるように準備しておいてください

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	接客応対Ⅳ		2年前期	19	長谷川 明大 山本 佳代子	介助専門士推進協会

【授業の目的】

- ・介助が必要となるお客様の対応方法について理解し、気持ち良い対応ができるようになる

【修得目標】

- ・介助が必要となるお客様の対応ができるようになる
- ・介助専門士資格の取得

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	介助専門士	事前学習
2		
3		
4		
5		
6		介助専門士講習(学科・実技)
7		
8		
9		
10		
11		
12		介助専門士講習(実技・資格試験)
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・事前学習の際に講習資料を配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となります。期日は授業終了日を含み、3日後となります。(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・応対用の制服を着用する際は事前に案内しますが、常に着用できるように準備しておいてください

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	インターンシップ		2年後期	80	内定先企業担当者	トヨタ販売店 有り

【授業の目的】

- ・自動車販売店でのお客様対応の実践を通して、さまざまな場面に応じたお客様対応方法を修得する

【修得目標】

- ・お客様に対して、お出迎え～ご案内、及び呈茶ができる
- ・お客様にご用命伺い～担当スタッフへの引き継ぎができる
- ・トヨタサービス業務認定D級を取得する

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～80	インターンシップ	自動車販売店でのインターンシップ(10日×8時限/日)

【成績評価方法・基準】

- ・レポート評価 100%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となります。期日は授業終了日を含み、3日後となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・インターンシップ終了後にお礼状を書いていただきます。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	プレゼンテーション		2年後期	55	長谷川 明大 松井 梨紗	

【授業の目的】

- ・お客様対応に大切なことについて調査・研究を通して理解を深める

【修得目標】

- ・お客様対応に大切なことについて調査・研究ができる
- ・わかりやすいプレゼンテーションができる
(テーマ設定→調査・研究→発表)

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	プレゼンテーションの方法	プレゼンテーション資料の作り方
2～3	ミステリーショッパー	プレゼンテーション発表資料作成
4～5		プレゼンテーション発表
6～8	フリーマーケット	プレゼンテーション発表資料作成
9～10		プレゼンテーション発表
11	ガイダンス	調査研究授業の説明
12～15	テーマ設定	調査テーマの決定
16～67	調査・研究、資料作成	テーマに沿った調査・研究、及び発表資料の作成
68～70	発表	プレゼンテーション発表

【成績評価方法・基準】

- ・プレゼンテーション評価 50%
- ・レポート評価 50%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となります。期日は授業終了日を含み、3日後となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・調査研究は、お客様の満足につながる取り組み内容を中心に実施してください。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	業務知識 I		2年後期	15	長谷川 明大 松下 綾花	トヨタ販売店

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる店舗業務に関係する知識を修得する

【修得目標】

- ・自動車販売店に関わる経理業務が説明できる
- ・自動車保険の必要性と諸制度が説明できる
- ・自動車の契約業務に関する注意点が説明できる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～3	業務知識 (経理)	自動車販売会社で必要な経理業務、経理の仕事に必要なスキル、 経理の仕事の流れ、現金出納業務、一般知識、預金管理業務
4～9	業務知識 (自動車保険)	授業の流れ説明、自動車保険を契約するメリット、自動車保険のしくみと種類、 保険の補償種目と補償範囲、車両保険、事故事例と保険金の支払い計算例、 事故対応(お客様の立場に立った事故受付)、保険料を安くする割引制度 保険契約手続き、各種保険の総合販売
10～13	業務知識 (契約法)	授業の概要説明、販売店での契約業務の種類と内容、 自動車販売店で起こったトラブル、契約トラブルが生じやすい取引について、 契約トラブルの相談事例の対応結果、その他のトラブル事例と対応結果 販売店での契約業務
14	SMB	SMBの目的と活用方法、事例
15	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 100%

【教科書・教材】

- ・トヨタ販売店スタッフ向け 身に付けよう 知識・技術Ⅱ

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	販売店実務Ⅲ		2年前期	24	長谷川 明大	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車関連の商品説明ができる

【修得目標】

- ・サービス部門の商品の特徴について商品説明ができる
- ・サービス部門のパソコンツールの使った作業ができる
- ・自動車装備品の操作方法と機能が説明できる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	サービス商品知識	様々な油脂類の交換の必要性の説明、及びロールプレイング(7月)
2		
3		定期交換部品の交換の必要性の説明、及びロールプレイング(7月)
4		
5	ai21操作方法	ai21の概要とメニュー内容(4月)
6		販売店でのai21の活用方法(5月)
7		ai21を活用した帳票の作成と出力(8~9月)
8		
9		
10	部品検索ソフトの操作方法	部品の品番の知識(9月)
11		部品検索ソフト(トヨタ電子カタログ)の構成(9月)
12		品番翻訳の体験(9月)
13		様々な部品の品番翻訳のトレーニング(9月)
14		
15	自動車装備品の理解	安全性能:安全装備の理解と機能説明Ⅲ(5月)
16		安全性能:安全装備の理解と機能説明Ⅳ(6月)
17		
18		安全性能:スマートアシストⅢの理解と機能説明Ⅰ(7月)
19		
20		
21		安全性能:スマートアシストⅢの理解と機能説明Ⅱ(9月)
22		
23	インターンシップ講話	インターンシップで実施して欲しい内容と学んで欲しい内容
24		

【成績評価方法・基準】

- ・ロールプレイング評価 80%
- ・レポート評価20%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	情報処理Ⅱ		2年前期	36	松井 梨紗	

【授業の目的】

業務を行う上で必要なパソコンスキルを修得する

【修得目標】

- ・Word,Excel,Power Pointで書簡や資料を作れるようになる
- ・ExcelやWordの応用スキルを身につける

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	データ保護(パスワード)	保存ファイル形式、テンプレートの活用、データ保護
2	ピボットテーブル(応用編)	ピボットテーブル
3	ピボットテーブル～実践～	ピボットテーブルの利点、データの種類に応じて表示形式を変える
4	関数(応用編)	業務でよく使う関数(VLOOKUP)、論理関数(IF,AND,OR)の考え方・使い方
5	VLOOKUP、論理関数	VLOOKUP実践、論理関数の実践
6	様々な機能(応用編)	オートフィルター、データ置き換え
7	Excel～まとめ①～	ドリルを使った復習(前半)
8	Excel～まとめ②～	ドリルを使った復習(後半)
9	HP基礎知識	htmlファイル、タグの説明
10	タグの説明	画像表示、文字・背景の色設定など
11	リンクを貼る	リンクの貼り方
12	製作物(Word)	送付状
13		発注書
14		依頼状
15		寒中・暑中見舞い
16		招待状
17		挨拶状
18		名刺
19		FAX送付状
20		弔電
21		封筒宛名
22		年賀状
23		お詫び状
24		報告書
25		祝賀状
26		断り状
27		歓迎会・忘年会
28		契約書
29		履歴書
30		お礼状
31		製作物(Excel)
32	売上表	
33	売上グラフ	
34	製作物	アンケート
35	製作物(html)	HP作成
36		

【成績評価方法・基準】

- ・レポート(作品)評価 100%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	情報処理Ⅲ		2年後期	39	松井 梨紗	

【授業の目的】

MOS検定に合格する

【修得目標】

- ・Excel,WordどちらともMOS検定に合格できるレベルの能力を身につける
- ・MOS検定の問題形式になれる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	Excel模擬試験①	MOS検定模擬試験
2	Excel答え合わせ①	
3	Excel練習問題①	MOS検定練習問題
4	Excel模擬試験②	MOS検定模擬試験
5	Excel答え合わせ②	
6	Excel練習問題②	MOS検定練習問題
7	Excel模擬試験③	MOS検定模擬試験
8	Excel答え合わせ③	
9	Excel練習問題③	MOS検定練習問題
10	Word模擬試験①	MOS検定模擬試験
11	Word答え合わせ①	
12	Word練習問題①	MOS検定練習問題
13	Word模擬試験②	MOS検定模擬試験
14	Word答え合わせ②	
15	Word練習問題②	MOS検定練習問題
16	Excel模擬試験④	MOS検定模擬試験
17	Excel答え合わせ④	
18	Excel練習問題④	MOS検定練習問題
19	Excel模擬試験⑤	MOS検定模擬試験
20	Excel答え合わせ⑤	
21	Excel練習問題⑤	MOS検定練習問題
22	Excel模擬試験⑥	MOS検定模擬試験
23	Excel答え合わせ⑥	
24	Excel練習問題⑥	MOS検定練習問題
25	Word模擬試験③	MOS検定模擬試験
26	Word答え合わせ③	
27	Word練習問題③	MOS検定練習問題
28	Word模擬試験④	MOS検定模擬試験
29	Word答え合わせ④	
30	Word練習問題④	MOS検定練習問題
31	Excel模擬試験⑦	MOS検定模擬試験
32	Excel答え合わせ⑦	
33	Excel練習問題⑦	MOS検定練習問題
34	Excel模擬試験⑧	MOS検定模擬試験
35	Excel答え合わせ⑧	
36	Excel練習問題⑧	MOS検定練習問題
37	Excel模擬試験⑨	MOS検定模擬試験
38	Excel答え合わせ⑨	
39	Excel練習問題⑨	MOS検定練習問題

【成績評価方法・基準】

- ・MOS試験点で評価 100%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車査定		2年後期	35	長谷川 明大 外部研修機関	有(詳細下欄)

【授業の目的】

中古自動車の査定方法を理解する

【修得目標】

・中古自動車査定士資格を取得する

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～7	中古自動車 査定士講習	中古自動車査定士講習(1日目)
8～14		中古自動車査定士講習(2日目)
15～21		中古自動車査定士講習(3日目)
22～24		練習問題実施(学内)
25～28		定期試験(学内)
29～35		中古自動車査定士試験

【成績評価方法・基準】

・筆記試験 100%

【教科書・教材】

・中古自動車査定士講習時に配布されます

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

・資格取得できるように取り組みましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	英語表現		2年通年	12	長谷川 明大 外部講師	

【授業の目的】

ショールームスタッフとして必要となる英会話の力を身に付ける

【修得目標】

・お客様対応場面で必要となる基本的な英会話ができる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	英単語	サービス業で使われる英単語
2		
3	英会話文	英単語を使った基本的な会話文
4		
5	英会話トレーニング	お客様対応の場面で使われる基本的な英会話
6		
7		お客様対応の場面で使われる実践的な英会話
8		
9		
10		
11		
12	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

・筆記試験 100%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	キャリア開発Ⅱ		2年通年	95	長谷川 明大 杉本 有紀子 三浦 さやか	トヨタ販売店 姿勢・立ち居振舞い講師

【授業の目的】

社会人に必要となる教養を身に付ける

【修得目標】

- ・キャリアデザインをふまえた企業研究ができるとともに就職内定を勝ち取る
- ・実社会での体験を通して社会人としてのキャリアデザインができる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～4	ミステリーショッパー	ミステリーショッパー実施後の報告書作成
5～7	就職ガイダンス	・就職試験を受けるにあたり、各自が取り組むべき内容 ・当校でのサポート内容
8～10	履歴書作成	・履歴書の作成ポイント ・自己分析の実施
11～20	就職個別ガイダンス	・受験会社の確認と決定 ・履歴書記入と添削
21～26	面接演習	・面接試験を受ける際のポイント ・ロールプレイングによる面接練習
27～29	ファイナンス	・クレジットカードのしくみ、ローンのしくみ、トヨタカードの知識 ・多様化するクルマの購入方法
30～34	インターンシップ	インターンシップ報告書作成
35～37		インターンシップ報告会
38～58	研修旅行	・一流のおもてなしの研修プログラムの体験 ・実際の店舗での商品陳列/店舗装飾方法の研究
59～60	実力試験	3級ガソリンエンジン国家試験問題の実施と解答、解説
61～62	入社前講話	社会人に向けた心構え
63～95	国家試験対策	3級ガソリンエンジン国家試験受験に向けた対策授業の実施

【成績評価方法・基準】

- ・レポート(作品)評価 100%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術Ⅳ		2年前期	97	長谷川 明大 松井 梨紗	

【授業の目的】

シヨールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・電気の原理、及び電気装置の基本構造が説明できる
- ・自動車各装置の構造・作動が説明できる
- ・日常点検作業ができる

学科授業	13時限
実習授業	84時限

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～3	電源/通信システム: 自動車の電源	自動車での電気の使われ方と電源を供給する工夫
		充電装置の構成部品とベルトの張りの必要性
		自動車での電気の流れ方
4～5	自動車の電気回路	電気回路の電圧のかかり方
		正常時と異常時の電圧測定
6～8	電流の三作用	発熱作用
		化学作用、磁気作用
9	電気装置の理解	発電機、モータ
10～17	電源/通信システム: バッテリーの基礎知識	バッテリーの構成部品と役割
		充放電のしくみ、液が減る仕組み
		作業体験
		バッテリー上がり対応
		放電特性、比重計の取扱い
		充電特性、充電器の取扱い
		種類(分類、規格)
		搭載位置、固定方法
18～22	電源/通信システム: オルタネータ、安全作業	機能(発電、整流、調整)と構成部品
		電気・火気にかかわる作業
		機能点検の体験
		Vベルト、オルタネータ脱着作業体験
23～29	クラッチ構造Ⅱ	クラッチの条件(復習)、構成部品
		単体部品の構造
		クラッチの操作力を小さくする工夫
		油圧の利用
		半クラッチなどの操作を容易にするための工夫、リザーバタンクの通気口
		クラッチの構造研究
30～33	灯火装置	ヘッドランプの概要、点灯回路
		ヘッドランプの種類
		ヘッドランプの構造、投射方法、機能、光軸調整
		バルブ交換作業体験
34～37	ワイパー	役割、機能、仕組み、点検
		構成部品名称と作動
		ワイパーモータ
		ワイパー装置作業体験
38～48	トランスミッションⅡ・ プロペラシャフト	トランスミッション概要(復習)
		トランスミッションの機能、操作機構
		変速を容易にする機構、安全のしくみ
		構造研究
		作業体験
		オートマチックトランスミッションの構成部品と動力伝達
プロペラシャフトの構造		

49～52	始動装置	求められる条件と構成部品名称
		スタータの作動
		スタータの構造研究
		スタータ脱着作業体験
53～60	点火装置	概要、構造機能、点火の原理
		イグニッションコイル・TDIの概要、スパークプラグの構造と種類
		スパークプラグの飛火性・着火性と強い火花を作るしくみ
		スパークプラグの点検、スパークプラグの電極摩耗
		スパークプラグ脱着体験
61～67	ボデー外装品	ドアロック
		スライドドア
		アウターミラー
		パワーウィンド
68～69	ボデー清掃	ワックスのかけ方
70～76	ディファレンシャルⅡ・T/A	ディファレンシャルの3作用と役割(復習)、差動装置の作用
		差動装置の作用
		ディファレンシャル、ドライブシャフト、トランスアクスル構造研究とブーツ交換作業体験
		作業体験
77～82	日常点検	点検の必要性
		点検整備作業と法律
		テクノショップの知識
		点検項目
83～88	復習授業	自動車の電源、電気回路
		バッテリー、オルタネータ
		クラッチ、トランスミッション
		灯火装置、ワイパー装置
		点火装置
		ディファレンシャル、ボデー外装品
89～94	開放授業	日常点検作業練習
95～97	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術 V		2年前期	87	長谷川 明大 松井 梨紗	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・電子制御装置の基本構造が説明できる
- ・自動車各装置の構造・作動が説明できる

学科授業	15時限
実習授業	72時限

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1~3	電気の基礎 II	導体、不導体及び半導体
		導体、不導体及び半導体
		電子機器の取扱い
4~5	ボデー内装	コンビネーションメーター
6~10	ボデー外装	エアバッグ
		プリテンション・ELR・フォースリミッタ
		プリクラッシュセーフティ
11~14	電子制御装置	概要、センサー・アクチュエータの構造・機能
15~19	タイヤ・ホイール II	タイヤの基本機能(復習) タイヤのグリップ力、グリップ力に影響ある項目・走行体験
		コーナリング時のグリップ力
		転がり抵抗
20	動力伝達装置	動力伝達装置2ステップまとめ
21~25	サスペンション II	電気、ブレーキ確認テスト、サスペンションに求められる条件(復習)
		タイヤの支え方の種類、走行体験
		車軸懸架式、独立懸架式の構造
		サスペンションの構成、ショックアブソーバの構造
26~30	ホイールアライメント	自動車に求められる条件、アライメントの概要、考え方、実車体験
		直進性を保つ(キャスター、トーイン)
		旋回性を良くする(ターニングラジアス、キャンバー)
		タイヤからの衝撃を緩和する働き(キングピンアングル)
31~33	ステアリング II	ステアリング装置の概要(復習)、スムーズに曲がる仕組み、適切な操作性
		油圧式パワーステアリング
		EPS
34~43	ボデー内装	エアコンの概要
		エアコンの冷凍サイクル
		エアコン点検
		エアコンコンプレッサの構造
		クーリングファン
		エアコンユニット
		センサー各種
		整備作業
44~54	ブレーキ II	サス、アライメント、ステアリング確認テスト、ブレーキに求められる条件
		大きな力を得るための工夫
		ブレーキ整備作業
		倍力装置が効かない車両の走行体験
		倍力装置
		ブレーキブースタの簡易点検
		制動力をコントロールする仕組み

55～56	ブレーキコントロールシステム	タイヤのロックと車の動き、制動時の安定性を確保する仕組み、ABS・ブレーキアシスト・TRC・VSCの概要と特徴、ECBの概要
57～61	HV	点検整備作業体験
62～65	点検作業	トヨタのオリジナル点検
66～68	DエンジンⅢ	ディーゼルエンジンの燃焼(復習) 予熱装置、コモンレール
69	自動車のホデー	外装部品名称(復習)とホデー部名称
70	トータルクリーンサイクル	リサイクル法、リサイクルの取り組み
71～74	復習授業	電気基礎
		電子制御装置
		ホデー
		タイヤ・ホイール
		サスペンション・ステアリング
		ブレーキ
		HV・ディーゼル
78～84	開放授業	プロケア点検作業練習
85～87	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件となります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術VI		2年後期	64	長谷川 明大 松井 梨紗	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・12か月点検作業ができる
- ・基本的なトラブルの解消方法を説明できる
- ・新機構の仕組みが説明できる

学科授業	14時限
実習授業	50時限

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～21	点検作業 (12か月点検)	定期的な点検整備の知識
		バッテリーの液量
		ベルトのゆるみ、損傷点検
		ベルト交換作業体験
		スパークプラグの電極摩耗、プラグギャップの点検(復習)、点火時期の点検
		ディストリビュータキャップの点検、バッテリーターミナル部の点検
		排気の状態
		エアクリーナーエレメントの点検、冷却水の水漏れ点検
		ワイパーの作用、ウォッシュの作用
		クラッチ・ブレーキペダルの遊びと踏み込んだ時の床板との隙間点検
		ブレーキの利き具合、Pブレーキの引きしろ、踏みしろ
		エンジンのかかり具合及び異音、ヘッドランプ等の作用、汚れ及び損傷
		ブレーキマスタシリンダ、ホイールシリンダ、ディスクキャリパの液漏れ、ブレーキドラムとライニングの隙間、ブレーキシューの摺動部分及びライニングの摩耗、ブレーキディスクとパッドの隙間、ブレーキパッドの摩耗
		タイヤの空気圧調整、溝深さ点検
		タイヤパンク修理
		タイヤローテーション(復習)
		22～31
電子キーが正常に作動しないとき		
インジケータランプ常灯のとき		
オーバーヒートしたとき		
雪道でタイヤが滑ったとき		
サーキットテスターの活用		
32～35	安全な車	統合安全(個々の安全装備システムの連携) パーキングシステム、予防安全システム、プリクラッシュセーフティー、衝突安全、救助までのしくみ
36～40	新機構	VVT-i、バルブマチック
		D-4D、D-4S、ターボチャージャー
		アイドリングストップ
		FCV
		AVS、H ∞ 制御、エアサス
41～44	作業練習	多頻度作業
		12か月点検作業

45～46	復習授業	新機構
		トラブルシュート
47～54	作業練習	多頻度作業
		12か月点検作業
		多頻度作業
		12か月点検作業
55～61	開放授業	12か月点検作業練習
62～64	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術Ⅶ		2年後期	74	長谷川 明大 松井 梨紗	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・トヨタプロケア点検作業ができる
- ・多頻度作業ができる

学科授業	5時限
実習授業	69時限

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～4	GTSの活用	GTSを使ったトラブルシュート GTSカスタマイズ機能
5～9	点検・整備機器	タイヤチェンジャー、ホイールバランス使用体験 油圧プレス、普通騒音計使用体験 車検ライン点検機器使用体験 シヤンダイナモメータ使用体験
10～11	学科(復習)	ガソリン、ディーゼル
12	点検作業(復習)	プロケア点検
13～18	多頻度作業(復習)	・エンジンオイル・オイルフィルタ(エレメントタイプ)交換 ・エンジン冷却水交換 ・スパークプラグ交換 ・エアクリーナエレメント交換 ・ファン&オルタネータベルト交換(テンシヨナ装着) ・ファン&オルタネータベルト交換(テンシヨナ非装着)
19～20	学科(復習)	HV、ドライブトレーン
21	点検作業(復習)	プロケア点検
22～27	多頻度作業(復習)	・ハイブリッドOV点検 ・CVTフルード調整 ・タイヤ空気圧調整 ・タイヤローテーション
28～29	学科(復習)	サスペンション、ブレーキ
30	点検作業(復習)	プロケア点検
31～36	多頻度作業(復習)	・ブレーキフルード交換(ハイブリッド車) ・ブレーキパッド交換 ・ブレーキシュー交換 ・ディスクブレーキシリンダキット交換 ・ホイールシリンダカップキット交換 ・ブレーキホース交換
37～38	学科(復習)	ステアリング、電源
39	点検作業(復習)	プロケア点検
40～45	多頻度作業(復習)	・ブレーキ制御禁止 ・パーキングブレーキ調整 ・バッテリー交換 ・バッテリー充電 ・クリーンエアフィルタ交換 ・トランスミッタバッテリー交換
46～47	学科(復習)	内装ホデー、外装ホデー
48	点検作業(復習)	プロケア点検

49～54	多頻度作業(復習)	・ワイパー交換
		・バルブ交換作業(ヘッドランプ以外)
		・ディスチャージランプバルブ交換
		・テスト取扱い
		・GTS取扱い
55～62	確認試験	学科セクション
		プロケア点検
		多頻度作業 ・バッテリー、・バルブ、・プラグ、・Vベルト、・クリーンエアフィルタ、・ワイパー ・ディスクブレーキシリンダキット、・ブレーキシュー、・ホイールシリンダカップキット ・タイヤローテーション
63～71	開放授業	プロケア点検、多頻度作業
72～74	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	エスティメーション		2年後期	54	長谷川 明大 高井 裕介	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・自動車の板金塗装の方法が説明できる
- ・事故見積もり書が作成できる

学科授業	8時限
実習授業	46時限

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～20	修理方法(作業体験)	取り換えによる修理、 修正による修理、 自動車塗料の基礎知識、 新車用塗装、 補修塗装、 補修方法の方法と範囲、 外板の補修塗装方法、 樹脂バンパの修理方法、 ヘッドランプホデーの修理方法
21～22	見積り	見積書の役割と見積業務
23～26	自動車の構造	自動車の外板・外装部品の構造 外板・外装部品で使われている材料
27～28	工具、機器、副資材	パネル修正用工具、補修塗装用工具、副資材
29～30	損傷診断	損傷診断とは、損傷診断の基礎知識、損傷診断手法
31～32	修理計画と修理料金の算定	・修理計画とは、修理計画立案 ・修理料金
33	標準作業時間	・外板板金修正標準作業時間、ボデー標準作業時間、パーツカタログ資料
34～41	見積書	見積書の作成 練習問題① 練習問題② 練習問題③
42～52	試験対策	過去問題実施と解答・解説
53～54	試験	トヨタサービスエスティメーション3級の資格試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価(作業体験) 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車総合		2年後期	70	長谷川 明大	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識・技術を定着する

【修得目標】

・3級ガソリン自動車整備士資格を取得する

学科授業	70時限
実習授業	—

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1～42	3級ガソリン 国家試験対策	3級ガソリン国家試験問題の分野別問題と解説
43～69	3級ガソリン 国家試験対策	国家試験問題形式で解答・解説
70	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

・筆記試験 100%

【教科書・教材】

・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車法規		2年前期	10	長谷川 明大	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識・技術について、道路運送車両法を理解する

【修得目標】

- ・道路運送車両法が説明できる
- ・道路運送車両法の保安基準が説明できる

学科授業	10時限
実習授業	—

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	道路運送車両法	自動車の種類、 自動車登録制度、 自動車検査制度、 自動車分解整備事業など
2		
3		
4		
5	保安基準	自動車各装置と装備品の保安基準制度について
6		
7		
8		
9	復習授業・確認試験	復習授業・確認試験
10	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 100%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

【履修に当たっての留意点】

- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。